

記入例

児童手当 認定請求書

児童手当の請求者（受給者）を記入してください  
（基本は父母のうち所得が高い方）

ア：社会保険加入者  
イ：公務員の方は勤務する職場へ申請してください  
ウ：国民健康保険加入者

長野県上伊那郡飯島町長 殿

請求者	①（ふりがな） 氏名 （法人名等）	いいじま たろう <b>飯島 太郎</b>		②性別	男・女	③生年月日	昭和・平成 53・8・1	※認定・却下年月日	令和 10・30	※受付確認年月日	令和 年 月 日		
	⑥住所 （法人の主たる事務所の所在地）	〒399-3702 上伊那郡飯島町飯島〇〇-〇		④職業	ア. 被用者 イ. 公務員 ウ. 被用者等でない者	⑤配偶者	有・無	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日	令和 年 月 日		
	⑦個人番号	0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1	⑧請求者の加入している 公的年金制度の種類	ア. 厚生年金保険 イ. 国民年金 ウ. その他（ ） ※以下の共済組合の組合員である場合は括弧内に○を記入してください。 （ ）私立学校教職員共済 （ ）国家公務員共済 （ ）地方公務員等共済		⑨所得 の状況	令和 年分所得額 （請求者） 円 （配偶者） 円						
配偶者等	⑩（ふりがな） 氏名	いいじま はなこ <b>飯島 花子</b>		⑫生年月日	昭和・平成 54・4・12	⑬職業	ア. 被用者 イ. 公務員 （勤務先： ） ウ. 被用者等でない者	⑭請求者の控除対象配偶者または同一生計配偶者の場合に○印	控除対象配偶者 ・ 同一生計配偶者	⑮個人 番号	4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4 5		
	⑪住所 （⑥と異なる場合）	〒 -		1月1日時点の住所 （1～5月分は前年、 6～12月分は本年）		駒ヶ根市赤穂〇〇-〇							
⑯児童の兄姉等 （18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）	氏名	続柄	生年月日	監護相当の有無	生計費負担の有無	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	[注意] ⑯「監護相当の有無」及び「生計費負担の有無」がいずれも「有」の場合は、本請求書と併せて②「監護相当・生計費の負担についての確認書」提出してください。 （⑯児童の兄姉等と⑰児童の合計人数が3人以上の場合に限る。）				※算定対象の場合に○印	
	<b>飯島 一郎</b>	子	平成 16・7・10	有・無	有・無	同・別	令和 年 月						
				平成 年 月 日	有・無	有・無	同・別	令和 年 月					
⑰ 児童	氏名	続柄	生年月日	監護の有無	生計関係	同居・別居の別	海外留学をしている場合の出国年月	住所 （別居の場合）	※児童との関係 該当する場合に○印	※第3子以降の場合に○印	※3歳未満の場合に○印	※左記以外の場合に○印	※手当月額
	<b>飯島 二郎</b>	子	平成 20・1・30	有・無	同一・維持	同・別	令和 年 月	長野県松本市丸の内〇〇-〇	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母				円
	<b>飯島 三咲</b>	子	平成 22・9・9	有・無	同一・維持	同・別	令和 年 月		・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母				円
				令和 年 月 日	有・無	同一・維持	同・別	令和 年 月	・未成年後見人 ・父母指定者 ・同居父母	(月額30,000円)	(月額15,000円)	(月額10,000円)	円
⑱ 支払希望 金融機関	名称	預金種別	支店コード	支店名	口座番号	口座名義	※合計月額						
	八十二 <b>銀行</b> 金庫 信組 農協 漁協	普通・当座	5 5 8	飯島支店	0 9 8 7 6 5 4	イイジマ タロウ	円						

⑰児童の欄には、0歳から18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を全員記入してください

別居している児童がいる場合は③「別居監護申立書」を提出してください

・請求者名義の口座を記入してください  
（通帳の記載通りのカタカナ表記）  
・ゆうちょ銀行の場合は口座番号の欄に記号と番号を記入してください

◎ 裏面の注意をよく読んでから記入してください。 ※印の欄は、記入しないでください。字は、楷書（かいしよ）ではっきり書いてください。